

令和2年度 学校運営等に関する評価書

学校名

和歌山市立中之島小学校

作成日

令和3年2月26日

1 教育目標

豊かな心と学ぶ意欲をもち、たくましく 生きる子供の育成

2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	<ul style="list-style-type: none"> ・県学習到達度調査で、県平均を上回る ・分かる授業、子供主体の授業を実践できたと思う(児童・教師90%以上) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校が楽しいと感じる(児童90%以上) ・いじめの解消率100% ・各学年、学期に1回、幼小交流事業を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・体力運動能力調査で、昨年の男女別学年別平均を上回る ・朝ごはんを食べた(児童100%を目指す) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の様子をよく伝えている(保護者90%以上) ・学校と家庭はよく連携・協力している(保護者80%以上)
重点目標に対する	<ul style="list-style-type: none"> ・学校として、学力の課題を明確にし、取り組むことは重要であり、目標は適切である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標は適切である。 ・「学校が楽しい」と感じられるよう、いじめのない学校づくりに取り組んでほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の好きな子供を引き続き育ててほしい。 ・早寝早起き朝ご飯はしっかりと家庭に働きかけていく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者や地域の方は学校の様子を知りたいと思っている。 ・地域には様々な人材がいる。上手に活用して欲しい。
取組状況に対する	<ul style="list-style-type: none"> ・本に親しむ環境を整えている。読書習慣の定着は大事なことで、本をたくさん読むことが学力向上につながる。 ・子供たちが、とても落ち着いて授業に取り組んでいる。 ・基礎・基本を大事にしている。より魅力的な授業づくりをしていくて欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・この時代、情報モラルについての指導をすることは、とても必要なことである。 ・縦割りでの活動は、いい取り組みである。 ・幼稚園等と学校がもっと連携して交流を深めていくと良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体育の研究指定校なので、学校として取り組み、子供たちは運動することが好きになっている。 ・中之島チャレンジなどは、子供たちに意欲をもたす方法として良い取組である。 ・定期的にドラドラ貯金で自分の生活を見直すことは大事な取組である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者へのアンケート結果で、連携・協力ができている。子供を育てていくうえで大事だと思う。 ・ゲストティーチャーや地域の人材を活用した取り組みは、すごくいいことである
取組の適切さの検証結果に対する	<ul style="list-style-type: none"> ・県学習到達度調査について無回答が多いのが気になる。 ・問題の量を見るとそれだけで難しいとってしまったのではないかと。まず、時間を決めてしっかり本を読み、読解力を高めていくことが必要である。 ・アンケート結果で、「進んで学習や読書をする」という項目が低くなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校が楽しいと感じている子が96%もいるが、逆に4%の子は楽しく感じていない。 ・先生方が、子供たちをよく見て指導してくれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・休み時間も外に出て遊ぶような運動の好きな子供を育てることはとても大切なことである。体力をつけることにもつながる。 ・ドラドラ貯金の集計結果を保護者に伝えていることはとても良いことである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回、学校だよりをしっかりと読んでいる。学校で子供たちががんばっているのがよく分かる。 ・ホームページなどでも学校の様子を伝えていく必要がある。 ・地域の見守り隊の方々が、子供たちを見てくれているのがありがたい。
改善方法に向けての意見	<ul style="list-style-type: none"> ・読んだ本のことを他の人に紹介するような活動も必要なことである。 ・来年度は、課題を意識して良い結果が出るよう頑張ってもらいたい。 ・家庭学習の習慣化は粘り強く保護者に啓発していき欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちが楽しく学校へ通えるよう引き続き、友達関係などをしっかり見ていき欲しい。 ・縦割り活動や幼稚園等との交流は、大事なことで、をさらに充実させてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研究を進めて、運動の好きな子供たちを育てて欲しい。 ・基本的な生活習慣を意識づけるため、生活チェックをする機会を増やしたらどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や先生方の思いをしっかりと保護者や地域に伝えていくことが大事である。

3 その他の意見

- 子供たちが安全に登下校するために、見守り隊の人数を増やしたり、道路標識等の設置が必要だと感じる。
- スマホの利用の仕方が気になる。目にも悪い。
- 今年度は新型コロナウイルスの対応でいろいろ大変だったと思う。